

「第55回報知キス釣り選手権・SESSYA CUP」徳島予選

# 高井トッポ

選手

「第55回報知キス釣り選手権・SESSYA CUP」徳島予選が18日、徳島・阿南市にある北の脇海岸で51人が参加して行われた。競技時間は午前6時から4時間。釣ったキスの尾数で順位を競い、高井純一選手が40尾でトップ。39尾で梯和也選手、坂元宣謙選手が続ぎ、上位6人が、決勝大会(9月22日、徳島・北の脇)に進出した。26日には福井・三里浜で福井予選を予定している。

## 上位6人決勝

18日早朝、徳島北の脇海岸には予選を勝ち上がるべく、地元(徳島)はもとより各地から昨年同様51人の参加者が集まってきた。数日前には低気圧



報知キス釣り選手権・SESSYA CUP

【主催】報知新聞社  
【後援】全日本サーフィング連盟  
【協賛】SESSYA  
【協力】梯サンライン、梯ささめ針、キリンピバレッジ、梯、東邦産業

攻勢型超級ジリ釣  
OWNER  
しげたまの釣  
KODAMA

近年、チロリなどの餌が高騰し、入手しづらくなった。そこで公平性を重視し今年から餌をイシゴカイに統一し、ルールが改められた。そのためクイラーボックスと併せて餌のチェックも行った。午前5時30分からの競技説明、時計合わせが終わり、選手たちは海岸を北へ南へ思い思いのポイントに移動した。そして、試合開始の同6時を待って一斉に第一投。

結果的には昨年以上の釣果が出て、シード権保有選手を除く6人が9月22日この北の脇海岸で行われる決勝大会の出場権を得た。ほかにも、30尾を超える釣果が数人いたこと、北の脇海岸のキスの魚影の濃さが分かる。毎年このことではあるが、大会がスムーズに行われる条件には天候や時期、場所の選定がある。しかし、それ以上に選手間の協力が大切だと思っている。トランプもなく自然を大切にすることで、競技を楽しくていただこうと今年もできた。徳島大会を勝ち上がった選手の中から決勝戦の頂点を極めるようエールを送る。報知APG・高橋(秀典)

△徳島予選を突破した(前列左から)高井、梯、坂元(後列左から)石野、山崎、山元の各選手。右は「青空の下、決勝進出を目指してキスを追う選手たち」(下)川上郁夫選手はキスを釣り上げニッコリ。この日はヒンギス主体に最大で23尾も

◇徳島予選の通過者◇

| 順位 | 選手名   | 所属クラブまたは住所 | 尾数 |
|----|-------|------------|----|
| 1  | 高井 純一 | 徳島市 門前会    | 40 |
| 2  | 坂元 宣謙 | 徳島市 近江会    | 39 |
| 3  | 石野 一広 | 徳島市 北丸会    | 36 |
| 4  | 山崎 隆  | 徳島市 能登会    | 35 |
| 5  | 山元 大  | 徳島市 舞能会    | 34 |
| 6  | 石野 一広 | 徳島市 舞能会    | 34 |

この北の脇海岸で行われる決勝大会の出場権を得た。ほかにも、30尾を超える釣果が数人いたこと、北の脇海岸のキスの魚影の濃さが分かる。毎年このことではあるが、大会がスムーズに行われる条件には天候や時期、場所の選定がある。しかし、それ以上に選手間の協力が大切だと思っている。トランプもなく自然を大切にすることで、競技を楽しくていただこうと今年もできた。徳島大会を勝ち上がった選手の中から決勝戦の頂点を極めるようエールを送る。報知APG・高橋(秀典)